



はじめ君、すっぽんぽんで屋上プールに入っています。はじめ君は水遊びが大好きです。ホースで水まきをしていると、すっ飛んできて「はじめくんの～」と言ってホースを取り上げ、めちゃくちゃにまき始めます。

はじめ君はまだおむつをしているのですが、驚いたことに、水泳用?の紙おむつがあるんです。どうなっているんでしょう?これも驚きですが、普通の紙おむつで入れると、水を吸うは吸うわけで、はじめ君のおしりがスイカほどになり、立ち上がることもできなくなります。紙おむつの世界もすごいですね!



ボクの頭は7,500円です。安い!いえ、床屋代です。高い!ですね。実は、ボクの髪の毛はみでこの方に向かって伸びてくるのです。これを放っておくとホラーの「貞子」さん(怖いからさんづけ)になりかねないのです。ですから、もう何十年もアイロンパーマで無理やり髪をバックに上げていました。しかも、髪の毛が薄くてもごまかせるという利点がありました。

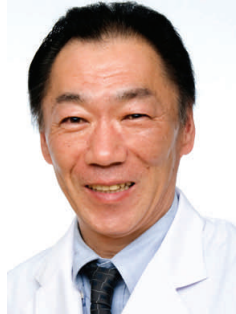
10年以上通っていた横山の床屋さん。このご主人は、アイパーの天才でした。2ヶ月経っても、ドライヤーひとつでバシッときました。残念なことに、数年前に病気で亡くなりました。今の時代、時代遅れのアイパーなどかけられる人などいないようで、床屋さんでもできるところは限られているようです。数軒の床屋さんを廻りましたが、大体2週間ほどで收拾できなくなり、子門真人(古い)さん



のような頭になってしまいます。アイパーですから、ドライヤーごときに負けるわけがありません!お客さんからも「アラ、店長寝起き?」「店長オ～、髪の毛爆発してるよオ～」など、評判が良くありません。

運がいいのか悪いのか、そんな会話をしているときに、自らバリカンで頭を刈っているご近所のAさんとばったり。「店長、俺がバリカンで刈つてやるよ!サイドは3mm、てっぺんは16mmで刈ると俺のようになれるぜい」ウツ、確かにワイルドだぜい…。

笑顔の先週までの店長



狭くなった今の店長



「遠慮しときます。」と言ったものの、流れは変わりませんでした。その足で、近くの床屋さんへ。「怖くなるので、間違っても眉は剃らないでね」と念を押しバツサリです。もともと、顔つきはいい方じゃないので、「はじめ君が遊んでくれなくなったら、どうしよう…」それだけが心配でした。

この頭、3,700円也。今までの半分。月に2回行ける計算です。床屋さん「すぐ伸びますよ」と言われ、「そうだな、秋になったらまた伸ばそうつと!」と考えていました。ところが…

先日の日曜日、スーパー三和の電化製品売り場で、なんと、直子さんがバリカンを買ってしまったのです。「これ、3,980円、1回分の床屋代で買えちゃった。一生床屋代かからないわ(^)/」

「俺の頭だぜい…夏の太陽が直接痛いように当たる。冬は寒いだろうナ」しかし、この頭、手間なしで楽ちん!はじめ君も遊んでくれるし、ちよつと最近気に入ってます。(^^)